

関東弁護士会連合会

憲法改正問題に取り組む全国アクションプログラム

第7回こども憲法川柳 入賞作品発表！

関東弁護士会連合会では、今回も管内11都県の主に小学校5年生から高校3年生までの皆さまに「日本国憲法」を題材とする川柳を募集したところ、多数のご応募をいただきました。

審査の結果、次の作品を入賞作品に決定しました。

ご応募いただきました皆さま、ありがとうございました。

最優秀賞(1作品)

川柳	作品に込められた思い	都県・学年
平和主義 ジェンガのごとく 骨抜きに	平和主義に反する政策が次々決められており、どんどん穴が開いていくジェンガのように思われ、いつか崩れてしまうのではないかと心配しています。	長野県 中学2年

優秀賞(5作品)

川柳	作品に込められた思い	都県・学年
弟の なびくボブヘア あこがれ似	私の弟はあこがれの人をまねして小学生のときから髪をのばしていましたが、中学に入ってから”女の子らしくておかしい”といわれて髪を切ってしまいました。”女性的になりたい”という理由以外にも、男の子に髪を伸ばしたい理由があるということをおこの川柳で伝えたいです。	東京都 中学3年
平和主義 守り続ける 永9 (きゅう) に	憲法改正なども行われそうになっているなか、今の私達の生活を守ってくれている第9条を守っていききたいという思い。第9条の9と永久の久をかけています。	山梨県 中学3年
空に誓う 真紅の悲しみ 戦争放棄	第9条にもとづき、もう二度と戦争をしないと戦争で亡くなった人に伝えたいという思い。	山梨県 中学3年
大国に 憧れるのを やめましょう	自衛隊が必要以上の戦力を持ち、いずれ某大国のようになってしまうかもしれないと不安に思ったので作りました。	埼玉県 小学6年
核数で 争うかんじは ナンセンス	今は核の数が国の強さを表すような国際社会です。そんな感じの社会に良くないと言っているのが日本の憲法だと思えます。それと、名前を決める時に漢字の画数の良さで争っていることを掛けました。	東京都 高校2年

佳作(10作品)

川柳	作品に込められた思い	都県・学年
人権は地位もえらさも関係ない	自分が、えらいからといって、他の人の人権を犯すようなことを、してはならない	千葉県 小学6年
憲法を知らずに語る改憲と	憲法をよりよいものに改憲するならば、それを決める人々こそ憲法のことをしっかり学ばなければならない、と言う事です。	東京都 中学3年
選挙権 18の君へ贈り物	若者もよりよい社会のために選挙へ行くべきだと思うのでこの「贈り物」を受けとることが私たちにできることだと考えるからです。	群馬県 中学3年
忘れない 過去のおかげで いまがある	人権について学習していく中で人権の歴史について学んだ。そこから、過去に起こった人権侵害や人権を求める運動によって現在の人権を守る法律ができていくと知った。だから、過去の出来事が風化されないようにしたいと思いこの作品を作った。	千葉県 中学3年
選挙権 使わないなら僕にくれ	近頃の大人は国の方針を決めるのに必要で大事な選挙を軽い気持ちでその権利を行使しないのでこのことを皮肉って川柳を作りました。『僕にくれ』というのは全ての大人がしっかりと考えて誰かに投票しないなら選挙権のない僕が代わりに行使したいという気持ちを表しました。まだ十分な知識や責任がない未成年者は投票権を持たないのだから、選挙に参加できる人たちはちゃんとこの国に住むすべての人のために投票して欲しいです。	東京都 小学6年
一票も 積もれば政治の形となる	若者も積極的に選挙に参加し、若者の意見も反映してほしいという思い。	静岡県 中学3年
偏見と 戦い続ける 不登校	不登校というワタシではなく、一人の人間としての私を、見てほしいと思う。	神奈川県 中学3年
平和への 架け橋となれ 憲法よ	私は憲法が作られた根本的理由には平和と自由への尊厳があると考えました。今の日本の社会は自由であり、平和であると言えるのだろうか。それを一人ひとりに考えてほしいと思い詠みました。	東京都 中学3年
自由って ふだんの努力で 手に入れる	不断の努力といわれると難しい感じがしますが、普段から努力することならできそうな気がしています。	茨城県 小学6年
苗字では 2人の愛は 変わらない	選択的夫婦別姓には賛成している。苗字が違えど夫婦の愛は冷めることないから。	山梨県 高校3年

選考委員からご応募いただいた皆さまへ

7回目の開催となりました「こども憲法川柳」、今回は476通ものご応募をいただきました。

自分の言葉で真っ正面からそれぞれの思いを込めた句が多く寄せられました。内容としても、平和主義、国民主権、性的少数者の人権、校則と人権等多岐にわたり、日頃、皆さまが感じていることが伝わってきました。選考委員としても、1句1句丁寧に読ませていただきました。

近年、ロシアによるウクライナ侵攻やイスラエル・パレスチナの戦争など世界の平和を脅かす出来事があり、平和への思いを込めた句が多かったと思います。最優秀賞に選ばれた作品は、平和を遠いものとして捉えるのではなく、身近なジェンガになぞらえており、工夫のある川柳でした。

【お問い合わせ先】

関東弁護士会連合会 「こども憲法川柳」事務局 TEL: 03-3581-3838

※ 関東弁護士会連合会は、東京高等裁判所管内にある13の弁護士会の連合組織です。